

平成29年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）

都道府県名 富山県

市町村名	( 砺波 ) (市) 町 村		
事業名	若者婚育事業	所要見込額	1,182 千円
実施期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日		
地域の实情と課題 (これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の实情と課題について記述)	<p>本市においては、平成29年度に「第二次砺波市総合計画」をスタートさせ、今後さらに未婚化・晩婚化による少子化を克服し、人口自然増を図るため計画的な取り組みを進めていくところである。</p> <p>本市は、世代間で支えあう三世同居の推進や第3子の保育料無料化、中学3年生までの医療費無料化、夫婦に対する不妊治療費助成など子供を産み育てやすい環境の整備に努めており、妊婦の健康から学生まで切れ目のない少子化対策を図っていく。</p> <p>しかしながら、男女の未婚率がすべての年代で上昇しており、特に25才～39才までの世代において未婚率の上昇が顕著となっている。平成27年度の「結婚・子育て世代に関するアンケート調査」によれば、未婚者が結婚していない理由として、「適当な相手に巡り合わないから」が49.0%と半数近い割合で、結婚を促進するために行政に望む支援については、「仕事と家事や育児との両立に対する支援」が42.4%と最も高い調査回答結果であった。</p> <p>これらのことから、若者を対象として男女の出会いの場の創出や、早い時期から未来をプランニングするために、将来の結婚、妊娠・出産、子育てなどについて、切れ目のない知識を習得する機会や、若者の結婚を促進するために、職場・家庭環境の意識啓発を図り、仕事と家庭の両立の推進が重要となっている。</p>		
市町村における少子化対策の全体像及びその位置づけ	<p>○「第二次砺波市総合計画」における主要施策7「子育て環境の充実」の個別施策として</p> <p>(1) 妊娠・出産・子育て支援の充実</p> <p>(2) 結婚支援の推進</p> <p>主要施策14「市民協働の推進」の個別施策として</p> <p>(1) 市民と行政の協働の推進</p> <p>(2) 人権尊重・男女共同参画の推進</p> <p>として、これらを基本に総合的に具体的に施策を展開している。</p> <p>本事業は、上記の内主要施策7「子育て環境の充実」の個別施策(1)妊娠・出産・子育て支援の充実及び(2)結婚支援の推進と、主要施策14「市民協働の推進」の個別施策(2)人権尊重・男女共同参画の推進の中の「ワーク・ライフ・バランスの推進」の主な取り組みとして位置づけられている。</p> <p>○「砺波市男女共同参画推進計画(第3次)」における基本目標I「男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり」の個別施策として</p> <p>【主要施策②】男性にとつての男女共同参画の意識づくり</p> <p>(5) 男性向けの男女共同参画セミナーの開催</p> <p>【主要施策③】子どもや若い世代に対する男女共同参画意識の醸成</p> <p>(11) 婚育事業と連携した男女共同参画に関する意識啓発</p> <p>具体的な取組みとして婚育セミナー等において、交際からパートナーとの生活の在り方などについて男女共同参画の視点から考える機会を提供する。</p> <p>基本目標IV「男女共同参画社会に向けた安全・安心な暮らしの実現」の個別施策として</p> <p>【主要施策①】生涯を通じた男女の健康保持・増進</p> <p>(112) 若い世代へ結婚・妊娠に関する意識啓発</p> <p>具体的な取組みとして、思春期・育年期の若い世代に対し、セミナーを通して結婚・妊娠の適齢期を周知する。</p>		
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	<p>“となみ創生”まちづくり総合戦略における数値目標は、下記の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出生数：379人/年(平成29年)、399人/年(平成31年)</li> <li>・婚姻率(人口千人あたり)：4.8件/年(平成29年)、5.0件/年(平成31年)</li> </ul> <p>本事業にかかるものについては、“となみ創生”まちづくり総合戦略において掲げる数値目標のうち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・婚活事業における成婚率：3組/年(平成29年)、5組/年(平成31年)</li> <li>・男性のための料理教室参加人数：183人/年(平成29年)、200人/年(平成31年)</li> </ul>		
参考指標	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等</p> <p>婚姻数 223組/年(平成27年)</p> <p>婚姻率 4.2件/1,000人当り(平成26年)</p> <p>出生数 393人/年(平成27年)</p> <p>合計特殊出生率 1.38(平成26年)</p>		
事業内容	1 優良事例の横展開支援	所要見込額	千円
	(1) 結婚に対する取組	所要見込額	千円
	個別事業名 若者婚育事業	所要見込額	1,062 千円
	個別事業名	所要見込額	千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成	所要見込額	120 千円
	個別事業名	所要見込額	千円
個別事業名	「ライフ・プラン」アカデミー事業	所要見込額	120 千円

	2 結婚新生活支援		所要 見込額	千円
上記「事業内容」の「1」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無	「有」とした場合の事業名		

(注)

- 1 「地域の実情と課題」には、これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載する。
- 2 「市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置づけ」には、地域の実情及び課題を踏まえた、市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置づけを記載する。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。
- 3 「少子化対策全体の重要業績評価指標 (KPI) 及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、市町村の少子化対策全体の重要業績評価指標 (KPI) 及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載する。また、各市町村は少なくとも平成29年度終了時点及び平成31年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。
- 4 「参考指標」には、各市町村の婚姻数、婚姻率、出生数、出生率のほか、その他参考となる指標を記載するとともに、毎年、その推移を報告する。
- 5 「上記「事業内容」の「1」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。（「無」が前提となります）
- 6 適宜参考となる資料を添付すること。

平成29年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

都道府県名 富山県  
 本事業の担当部局名 企画総務部企画調整課広報協働係

市町村名	( 砺波 ) (市) 町村																													
区分	結婚に対する取組																													
関連事業メニュー	1-(1)																													
個別事業名	若者婚育事業																													
実施期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日																													
所要見込額	1,062 千円																													
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置づけ	<p>砺波市では、未婚化・晩婚化に歯止めをかけるため、若い世代の結婚、出産、子育て、教育の希望をかなえる環境づくりを進めているところである。</p> <p>この中で、特に、結婚促進に対する支援として、未婚率の上昇が顕著となっている主に若い世代に対し、民間団体との連携を図りながら、早い時期から将来の結婚に対する意識啓発、未来をプランニングするために、結婚、妊娠・出産、子育てなどについて、切れ目のない知識を習得する機会や子育てなど家庭を築くことの喜びを積極的に啓発する施策を展開する。本個別事業は、少子化対策の礎を握る若者を対象とした重要な施策である。</p>																													
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容)</p> <p>就業している若者(22歳~40歳)を対象に、早い時期から、結婚、妊娠・出産、子育てなど、将来のライフデザインを希望どおり描けるよう、その前提となる知識や情報等を提供するとともに、特定の結婚観だけでなく、自分を見つめ直し、多様な生活の在り方を考える機会をもつセミナー等を開催する。</p> <p>その取組として、「とらなみバリエーションカレッジ(ときめき大学校)」という名称の異業種交流のサークルをつくり、受講生を募集する。下記のセミナーを受講しながら、人間形成やコミュニケーションづくり等のスキルアップを目指し、人生設計を描くとともに、男女の出会いの場を創出する。また、セミナー受講のほか、個人の決定に特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりすることがないよう留意しながら、学校のようなスタイルで、ボランティア活動やイベント事業など、回数を通して継続的に参加することで、出会う機会を1回限りせず、継続的に会い、交流が図れるものとし、男女共同参画部局の助言や砺波商工会議所において実施している婚活事業とも連携を図りながら、「とやまマリッジサポートセンター」への登録を促すなど広域的に推進していく。</p> <p>また、今年度は新たに広域的な取組みとして、小矢部市、南砺市と3市で連携し、交流事業を各市に広げて相互に参加することとし、交流の範囲の広がりによるカップルの誕生、将来の結婚につなげていくこととする。</p> <p>[セミナーの内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①男性を対象に女性との話し方や洋服の着こなし方のスキルアップ</li> <li>②感情や話し方のコミュニケーション術を習得</li> <li>③自身の人生設計を立てながら将来への意識を高める</li> </ul> <p>*セミナー終了後は、交流会</p> <p>[共同作業体験の内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①市の食育推進事業と連携し、地場産野菜を使った砺波郷土料理の調理体験</li> <li>②市の花であるチューリップの球根、花苗等の寄せ植え体験</li> <li>③市のとらなみブランド認定品である越中三助焼き作成体験</li> <li>④市の観光イベント(チューリップ公園KIRAKIRAミッション)の準備ボランティア(電球飾り付け作業)</li> <li>⑤市の観光イベント(夢の平コスモスウォッチング、チューリップ公園KIRAKIRAミッション等)に参加</li> </ul> <p>[開催費]</p> <table border="0"> <tr> <td>講師謝礼</td> <td>50,000円×3回=150,000円</td> <td>(セミナー)</td> </tr> <tr> <td>旅費(運賃+日当)</td> <td>43,500円×1回=43,500円</td> <td>(セミナー)</td> </tr> <tr> <td>ステージハンガー等消耗品</td> <td>10,000円×3回=30,000円</td> <td>(セミナー10,000円、共同作業20,000円)</td> </tr> <tr> <td>チラシ作成費(5,000枚両面カラー)</td> <td>100,000円</td> <td>(セミナー・共同作業一連)</td> </tr> <tr> <td>広告掲載料</td> <td>54,000円×2回=108,000円</td> <td>(セミナー・共同作業一連)</td> </tr> <tr> <td>会場使用料(付属設備・冷暖房費含)</td> <td>20,000円×5回=100,000円</td> <td>(セミナー)</td> </tr> <tr> <td>コーディネーター委託料</td> <td>240,000円</td> <td>(セミナー・共同作業一連)</td> </tr> </table> <p>○開催回数 セミナー2回、セミナー&amp;共同作業2回、共同作業5回 (参加予定人数:各30人)</p> <p>○対象者 砺波市在住または勤務する22歳~40歳までの独身男女(女性は不問)</p> <p>[他市との交流事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①3市の受講生が合同でセミナーを受講するとともに、市内の施設等を視察し交流を深める。</li> <li>3市において情報交換を図るとともに、事業の課題解決等に向かって打ち合わせを行う。</li> </ul> <p>また、チラシを3市に配布して幅広く周知し、応募やお問い合わせの窓口を他市でも受付可能とする。開催回数1回 参加予定者数40人</p> <p>[他市との交流事業開催費]</p> <table border="0"> <tr> <td>講師謝礼</td> <td>50,000円×1回=50,000円</td> </tr> <tr> <td>チラシ作成費(5,000枚両面カラー)</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>バス借上げ委託料</td> <td>30,000円×3回=90,000円</td> </tr> <tr> <td>会場使用料(付属設備・冷暖房費含) 乗り物使用料(船舶乗船料)</td> <td>50,000円</td> </tr> </table> <p>※チラシ配布内訳: 公共施設(2,000枚)、スーパー(1,300枚)、飲食業(1,000枚)、理容・美容店等(500枚)、婚活TwoLips(倶楽部)会員(200枚)</p> <p>※コーディネーター委託料積算内訳: 講座・イベント10回程度 10,000円×10回      (砺波市及び他市との交流事業) 事前打ち合わせ12回程度 5,000円×12回      広報PR活動 5,000円×10回      交遊費 1,000円×30回</p> <p>※次年度以降の方向性 早い時期に結婚に対する意識啓発を図りながら、妊娠・出産を含めた自分望む人生を送ることができるような人生設計について考える機会をつくり、若い年代に継続的に事業を実施していく。</p> <p>[事業実施にあたっての留意点]</p> <p>結婚をしない、子供を持つ持たないなど、多様な生き方があることを前提とした取組みとする。</p>	講師謝礼	50,000円×3回=150,000円	(セミナー)	旅費(運賃+日当)	43,500円×1回=43,500円	(セミナー)	ステージハンガー等消耗品	10,000円×3回=30,000円	(セミナー10,000円、共同作業20,000円)	チラシ作成費(5,000枚両面カラー)	100,000円	(セミナー・共同作業一連)	広告掲載料	54,000円×2回=108,000円	(セミナー・共同作業一連)	会場使用料(付属設備・冷暖房費含)	20,000円×5回=100,000円	(セミナー)	コーディネーター委託料	240,000円	(セミナー・共同作業一連)	講師謝礼	50,000円×1回=50,000円	チラシ作成費(5,000枚両面カラー)	100,000円	バス借上げ委託料	30,000円×3回=90,000円	会場使用料(付属設備・冷暖房費含) 乗り物使用料(船舶乗船料)	50,000円
講師謝礼	50,000円×3回=150,000円	(セミナー)																												
旅費(運賃+日当)	43,500円×1回=43,500円	(セミナー)																												
ステージハンガー等消耗品	10,000円×3回=30,000円	(セミナー10,000円、共同作業20,000円)																												
チラシ作成費(5,000枚両面カラー)	100,000円	(セミナー・共同作業一連)																												
広告掲載料	54,000円×2回=108,000円	(セミナー・共同作業一連)																												
会場使用料(付属設備・冷暖房費含)	20,000円×5回=100,000円	(セミナー)																												
コーディネーター委託料	240,000円	(セミナー・共同作業一連)																												
講師謝礼	50,000円×1回=50,000円																													
チラシ作成費(5,000枚両面カラー)	100,000円																													
バス借上げ委託料	30,000円×3回=90,000円																													
会場使用料(付属設備・冷暖房費含) 乗り物使用料(船舶乗船料)	50,000円																													

・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法	県が実施する事業と連携し、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援を行うための仕組みを構築する。
・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法	本事業については、市商工会議所、農業協同組合等を通じて受講生を募集し、連携して実施する。 また、民間事業者のコーディネーターを採用し、先生のような役割を担ってカレッジ全体をとりまとめてもらうほか、毎回の企画や進行を委託する。
・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	セミナー受講者に対し、毎回アンケート調査を実施する。 アウトプット 各回の参加目標数30人 達成率100% 他市との交流事業参加目標40人 達成率100% アウトカム セミナーの内容の理解度80%、意識改革あり90%
・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項	(関係部局等) 企画総務部企画調整課 (配慮すること) セミナーや講演会を実施する際のプログラムや使用材料を作成する場合には、男女共同参画部局有識者等の助言を得る。
・委託契約の際の契約方式	□①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) □②競争入札方式 ■③随意契約 [事業の内容: となみバルビテーションカレッジ事業全体のコーディネーター、企画・運営・実施の補助、事業のPR活動 ] (①を除く) [契約の理由: 事業を前年度に引き続き実施することから実績を考慮した。 ]

(注)

- 1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。
- 2 「各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置づけ」には、各区分(①結婚に対する取組、②結婚・妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成、③結婚新生活支援)ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置づけにあるのか、どのように他事業との取組連携しているのかを記載すること。
- 3 「事業内容」には、個別事業の具体的な内容を記載する。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。
- 4 「都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、当個別事業を都道府県と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載する。
- 5 「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、当個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入する。
- 6 「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置づけを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は、毎年、個別事業ごとに効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。
- ※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。  
(過去に設定したKPIも記載すること。)
- 7 「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関連部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること。
- 8 委託契約の締結を予定している場合は、契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること。

平成29年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

都道府県名 富山県  
 本事業の担当部局名 企画総務部企画調整課広報協働係

市 町 村 名	( 砺波 ) (市) 町 村	
区 分	結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成	
関連事業メニュー	2- (3)	
個別事業名	「ライフ・プラン」アカデミー事業	
実施期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日	
所要見込額	120 千円	
各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置づけ	<p>砺波市では、未婚化・晩婚化に歯止めをかけるため、若い世代の結婚、出産、子育て、教育の希望をかなえる環境づくりを進めているところである。</p> <p>この中で、主に若い世代に対し、早い時期からライフプランニングを考えるために、多様な生活の在り方を考える機会をもち、コミュニケーションづくりやライフプランニングを推進する施策を展開していく。</p> <p>また、個人の決定に特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりすることがないよう留意するとともに、男女共同参画部局や福祉部局、教育委員会の助言も得ながら推進していく。</p> <p>・となみ創生 まちづくり総合戦略 基本目標3若い世代の結婚、出産、子育て、教育の希望をかなえる環境づくり 具体的な施策②妊娠・出産に対する支援の主な事業としての取組み事業</p>	
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容)</p> <p>本個別事業は、市内4中学校生徒を対象としたコミュニケーションづくり等のセミナーを開催して、互いを尊重できる関係づくりができるよう支援するとともに、未来のライフプランニングを考える機会をもつことにより、少子化時代において生命を次代に伝えることの大切さの理解を深めることとなる。</p> <p>【開催費】 講師謝礼 30,000円×4回=120,000円</p> <p>参加目標生徒数 市内4中学校計約500人（参加率100%：授業の一環として実施）</p> <p>※次年度以降の方向性 生命や家族を持つことの大切さを感じ、妊娠・出産を含めた自分の望む人生を送ることができるような人生設計について考える機会となり、晩婚・晩産を防ぐ対策として、今後も若い年代に事業を実施していく。</p> <p>【事業実施にあたっての留意点】                  セミナーや講演会を実施する際のプログラムや使用教材を作成する場合には、男女共同参画部局有識者等の助言を得る。</p>	
	<p>・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p>	
	<p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p>	
	<p>・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標</p>	<p>聴講した中学生に対し、アンケート調査を実施する。</p> <p>アウトプット                  参加目標生徒数 市内4中学校計約500人(参加率100%：授業の一環として実施)</p> <p>アウトカム                  セミナーの理解度80%                  ライフデザインを考えるきっかけとなった割合(80%)</p>
	<p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項</p>	<p>(関係部局等) 企画総務部企画調整課、福祉市民部社会福祉課、教育委員会</p> <p>(配慮すること) ・セミナーの開催にあたっては、特定の価値観を与えたりしないよう、多様な生き方があることを前提として、DV等防止も踏まえながら、企画調整課、社会福祉課、教育委員会と連携し、助言を受けることとする。</p>
<p>・委託契約の際の契約方式</p>	<p><input type="checkbox"/>①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) <input type="checkbox"/>②競争入札方式</p> <p><input type="checkbox"/>③随意契約 【事業の内容: ]</p> <p>(①を除く) 【随契約の理由: ]</p>	

(注)

- 1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。また、金額の根拠となる資料（見積書等）を添付すること。
  - 2 「各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置づけ」には、各区分（①結婚に対する取組、②結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成、③結婚新生活支援）ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置づけにあるのか、どのように他事業との取組連携しているのかを記載すること。
  - 3 「事業内容」には、個別事業の具体的内容を記載する。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。
- ※個別事業を次年度以降も自律的に発展させるため、次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。
- 4 「都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、当個別事業を都道府県と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載する。
  - 5 「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、当個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入する。
  - 6 「個別事業の重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置づけを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は、毎年、個別事業ごとに効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。
- ※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。  
(過去に設定したKPIも記載すること。)
- 7 「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関連部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること。
  - 8 委託契約の締結を予定している場合は、契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること。